



えひめの小学生のみなさんへ

新型コロナウイルスの感染が広がっており、不自由な生活が続いています。そのようななかでも、私たちの生活が、多くの人々の努力によって支えられていることを、忘れてはいけません。

感染症の広がりや病気の治療をしてくださる医療関係者の方、マスクや薬を作ったり販売したりしてくださる方、生活に必要なものを届けてくださるトラックドライバーさん、バスや電車の運転手さんなど…。感染の危険が高まるなか、予防を徹底しながら、一生懸命働いてくれています。そして、その家族のみなさんも、働く人を支えながら共にたたかっているのです。

日本中のみんなが大変なときだからこそ、社会を支えてくださっているすべての方々に、「ありがとう」の気持ちを伝えたいですね。小学生のあなたなら、どんなことができるでしょうか。

学校では、仲間を大切にする学習をとおして、いじめや差別を許さず、その解決に向けて行動することのすばらしさを学んできました。

想像してほしいのです。今、うわさや不確かな情報に流されて、仲間外しにしたり、嫌がらせをしたりすることは、誰かを傷付け、生活を奪い、生きる希望を失わせることにつながるということを。

もし、あなたの心が傷付いたり、あなたのそばにいる人がいじめられたりしたときは、決してひとりで悩まず、すぐに家族や友達、学校の先生など、信頼できる人に相談しましょう。直接相談しにくいときは、悩みを聞いてくれる相談窓口を利用することも忘れないでください。

いじめ相談ダイヤル 24	新型コロナウイルス感染症に関する教育相談
0120-0-78310 (24時間いつでも無料で相談できます)	教育相談室 089-963-3986 特別支援教育室 089-909-7424 (8:30~17:15 月~金)

保護者の皆様へ

感染拡大の終息への見通しがなく、不安な毎日をお過ごしのことと思います。そのようななか、間違った情報や偏見に基づく言動によって、人が傷つくようなことがあってはいけません。今こそ、保護者の皆様には、正しい判断によって子どもの手本となる行動と見守りを、どうかよろしくお願いいたします。